

福島県 棚倉町

観光マップ

TANAGURA TOWN GUIDE MAP



たなちゃん

問い合わせ先
棚倉町観光協会 TEL 0247-33-7886

令和6年2月発行

8 小富士山

標高446m。山頂からは、八満山や晴れた日には那須連峰の雄大な景色が望めます。山の西側から登山口があり山頂まで約1kmの道のりです。

9 蔵光寺 新田義貞の墓

富岡山宝泉院蔵光寺は真言宗智山派の寺院で、暦応元年(1338)新田義貞の妻・勾当内侍によって開創されたといわれています。

10 一里塚(山際)

江戸時代に建立。高野小学校入り口前に現存しています。

11 天狗党の墓

元治元年(1864)に起きた天狗党の乱により、尊王攘夷派の水戸天狗党が幕府の討伐隊に追われ、八満山に逃れたが棚倉藩兵に囚われ処刑されました。この処刑地に慰霊碑が建立され、15代棚倉城主松平康英も「三界万霊塔」の供養碑を建立し、天狗平と呼びました。

12 八溝嶺神社

八満山山頂にあります。一説によると、第45代聖武天皇の頃、伝教大師が湯殿山修行の時、山王二荒両社を創建したのがはじまりといわれています。登り口は福島県側と茨城県側にあります。

13 一里塚跡(下町)

道路拡張等で破壊されましたが、標柱が残っています。

14 流麿寺跡

標高200mの丘陵地にある古代山岳寺院跡で、県重要文化財の鉄剣や礎石・瓦等の平安時代の遺物が出土しています。規模の大きさから当時の宗教や文化の盛時がしのべられます。(*常陸寺跡の林道を少し登った所に入り口があります。平成26年 国指定史跡)

15 常陸寺

天平9年(737)、行基が八満山の麓で開基し、文明元年(1469)、流山の中腹に移ったとされています。境内の観音菩薩は天平9年に行基が刻んだものです。門前には、源義家が奥州討伐の際、深田の目印に桜の枝の鞭を逆さまに差したと伝えられる「逆さま桜」があります。

16 芳松寺

永禄3年(1560)3月に建立。寺山館主今宮常運院光義の母 芳松妙天大姉が、一門の冥福を祈り比丘尼となり、比丘尼内に建立する本尊釈迦如来や宝物として薬師如来などがあります。

17 寺山館跡

白河結城氏によって築かれた後、元亀年間(1570~73)には、家臣の深谷伊豆守治行と斑目能登守の両将が城を預かり、以後約10年間治めていたとされます。山の中腹、標高200mの地点に濠と防壁を構えた山城です。別名、蛇頭館跡とも呼ばれています。

- 郵便局
- トイレ
- コンビニ
- ガソリンスタンド
- 国道
- 県道
- 桜スポット
- 紅葉スポット

12 八溝嶺神社

山本不動尊



大同2年(807)、弘法大師が東北行脚の途中に護摩壇を築き、八満山系に住む悪鬼を調伏したのが山本不動尊の始まりです。境内をすぎ、清流に架かる橋を渡り、急な階段を上り詰めると、巨岩のもとに、弘法大師尊像が安置されています。

久慈川サイクリングロード



延長約22kmの自転車歩行者専用道路。起点:矢祭町関岡地区 終点:棚倉町棚倉地区。

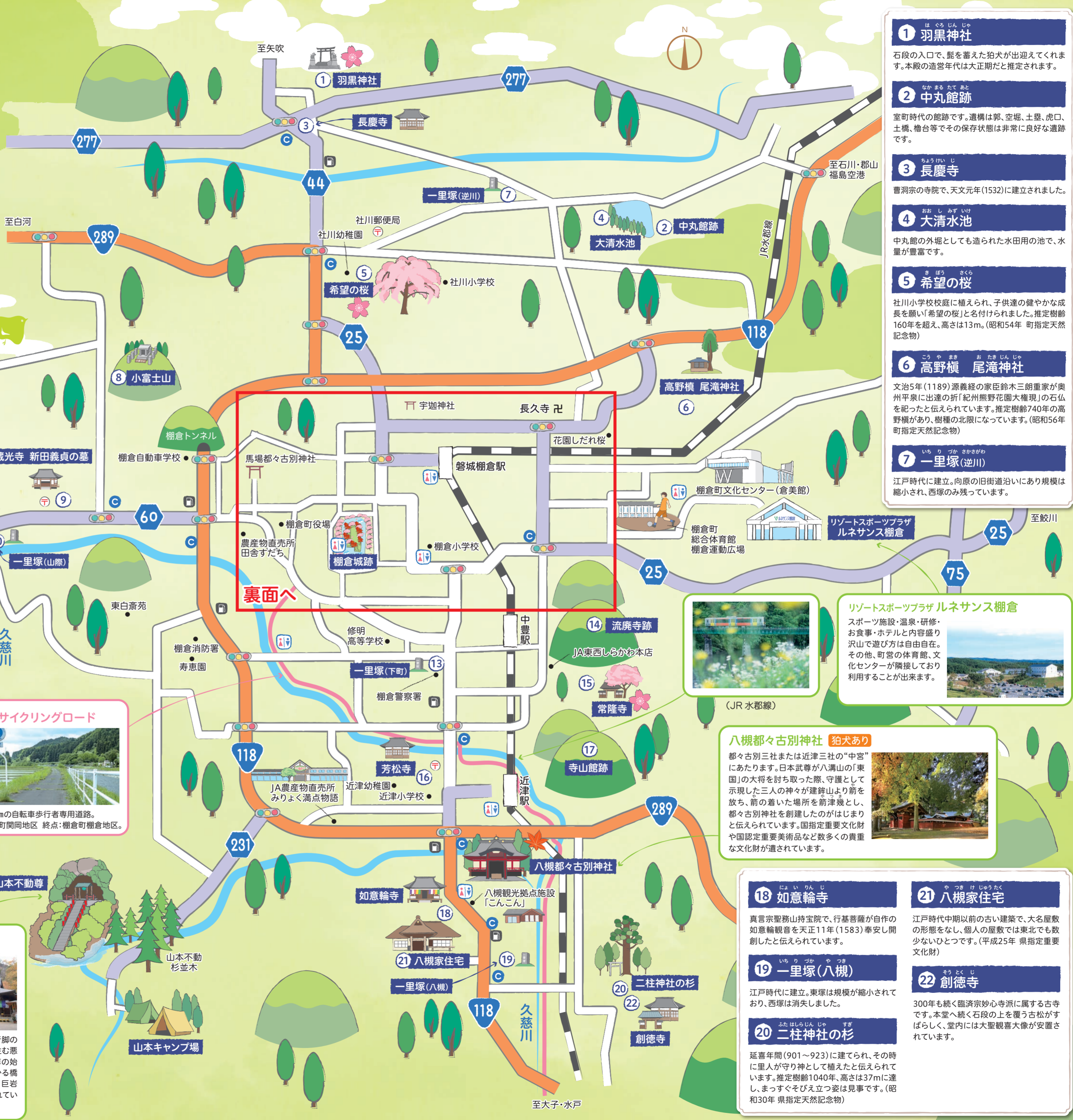


山本不動尊

山本不動尊

山本キャンプ場

山本キャンプ場



1 羽黒神社

石段の入口で、髭を蓄えた狛犬が出迎えてくれます。本殿の造営年代は大正期だと推定されます。

2 中丸館跡

室町時代の館跡です。遺構は郭、空堀、土塁、虎口、土橋、櫓台等でその保存状態は非常に良好な遺跡です。

3 長慶寺

曹洞宗の寺院で、天文元年(1532)に建立されました。

4 大清水池

中丸館の外堀としても造られた水田用の池で、水量が豊富です。

5 希望の桜

社川小学校校庭に植えられ、子供達の健やかな成長を願って「希望の桜」と名付けられました。推定樹齢160年を超え、高さは13m。(昭和54年 町指定天然記念物)

6 高野嶺 尾滝神社

文治5年(1189)源義経の家臣鈴木三朗重家が奥州平泉に出家の折「紀州熊野花園大権現」の石仏を祀ったと伝えられています。推定樹齢740年の高野嶺があり、樹種の北限になっています。(昭和56年 町指定天然記念物)

7 一里塚(逆川)

江戸時代に建立。向原の旧街道沿いにあり規模は縮小され、西塚のみ残っています。

リゾートスポーツプラザ ルネサンス棚倉

スポーツ施設・温泉・研修・お食事・ホテルと内容盛り沢山で遊び方は自由自在。その他、町営の体育館、文化センターが隣接しており利用することが出来ます。

八槻都々古別神社 狛犬あり

都々古別三社または近津三社の「中宮」にあたります。日本武尊が八満山の「東国」の大将を討ち取った際、守護として示現した三人の神々が建鋒山より箭を放ち、箭の着いた場所を箭津幾とし、都々古別神社を創建したのがはじまりと伝えられています。国指定重要文化財や国認定重要美術品など数多くの貴重な文化財が遺されています。

18 如意輪寺

真言宗聖山持宝院で、行基菩薩が自作の如意輪観音を天正11年(1583)奉安し開創したと伝えられています。

19 一里塚(八槻)

江戸時代に建立。東塚は規模が縮小されており、西塚は消失しました。

20 二柱神社の杉

延喜年間(901~923)に建てられ、その時に里人が守り神として植えたといわれています。推定樹齢1040年、高さは37mに達し、まっすぐそびえ立つ姿は見事です。(昭和30年 県指定天然記念物)

21 八槻家住宅

江戸時代中期以前の古い建築で、大名屋敷の形態をなし、個人の屋敷では東北に数少ないひとつです。(平成25年 県指定重要文化財)

22 創徳寺

300年続く臨済宗妙心寺派に属する古寺です。本堂へ続く石段の上を覆う古松がすばらしく、室内には大聖観音大像が安置されています。



1 馬場都々古別神社

都々古別三社または近津三社の“上宮”にあたり、東北の神社の中でも最高位の格式を持つ陸奥一宮として古くから信仰を集めました。本殿は江戸時代以前の文禄3年(1594)に造営され、国指定重要文化財でもあります。



2 蓮家寺

慶長8年(1603)に蓮池主水、糟屋彌兵衛が阿弥陀寺を建立し、両名の姓をとって蓮家寺と名付けられました。国認定重要美術品の銅鐘や町指定文化財の山門、松尾芭蕉句碑などが遺されています。



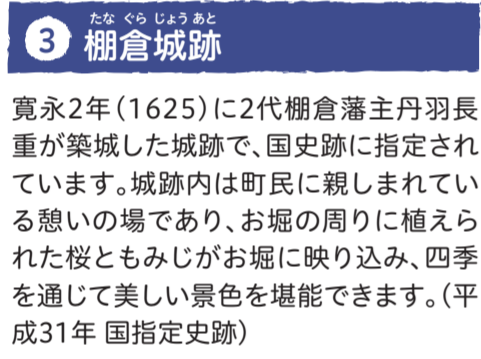
3 棚倉城跡

寛永2年(1625)に2代棚倉藩主丹羽長重が築城した城跡で、国史跡に指定されています。城跡内は町民に親しまれている憩いの場であり、お堀の周りに植えられた桜ともみじがお堀に映り込み、四季を通じて美しい景色を堪能できます。(平成31年 国指定史跡)



4 大ケヤキ

大ケヤキは、棚倉城を築城する以前からこの地にあった、近津明神(馬場都々古別神社)の御神木であったとされる推定樹齢640年の大樹です。2代棚倉藩主丹羽長重は、その形があまりにも優れていたため、そのまま残したと伝えられています。(昭和51年 県指定天然記念物)



5 伊野地蔵尊(伊乃草分地藏尊)

「伊乃草分」とは、伊乃の里を開拓した草分けということからといわれています。敷地内の墓地には推定樹齢310年以上の桜があり、春になると咲き誇ります。

6 秋葉神社 🐶

静岡県秋葉山の秋葉大権現の御分霊と伝えられている。境内には、推定樹齢290年といわれる立派なケヤキがあります。

7 桜清水

慶長14年(1609)初代棚倉藩主立花宗茂が現在の棚倉小学校敷地に居宅を構え、大長屋と称して多数の桜を植えました。そして、老桜の根本より湧き出た清水を桜清水と名付けて愛用したと伝えられています。

8 阿部正備茶室

阿部正備が愛用した茶室を明治維新後に商家が譲り受け、自宅の屋敷の離れとして使われていました。棚倉藩主ゆかりの建造物として貴重な文化財であり、茶道文化と伝統的な文化活動の拠点として町が移築・復元しました。

9 観音寺

真言宗智山派で寛永元年(1624)に堀川の萬福寺より現在の地に移りました。春になると、山門の桜がお参りに来る人を迎えるように咲いています。

10 蓮生寺

浄土真宗東本願寺派の寺院で、今から約750年前に證性という僧により開基されました。春には境内に入る山門をくぐると、滝のように流れるしだれ桜が美しく咲き誇ります。



城下町棚倉 まちなかおすすめコース
おすすめコース 歩行距離: 約6.85km (約92分)
見学所要: 約45分 (各施設での見学時間は約5分みています。)



11 赤館公園

棚倉北部の丘陵地にあり、近世棚倉城が築城されるまでは館が築かれこの地を治めてきました。現在は、城下町棚倉の町並みが一望できる公園となっており、春には沢山の桜が咲き誇るほか、ツツジやスイセンなど季節ごとに多様な花を楽しむことができます。



12 宇迦神社 🐶

長い石段を上りつめたさきに社殿があり、棚倉の鎮守として町民に親しまれています。現在の社殿は元禄14年(1701)、4代棚倉城主内藤式信が再建しました。毎年10月には五穀豊穡を願う秋の例大祭が開催され、町内を山車が練り出し多くの人で賑わいます。



13 花園しだれ桜

池の脇に植えられたエドヒガンのしだれ桜で、推定樹齢は160年以上とされています。笠のように枝が広がり、田園風景を背に池の水面に映る「逆さ桜」は美しく、早朝や夕方は昼間とは一味違う風情があります。



14 長久寺

宝永4年(1707)、5代棚倉城主太田資晴が本堂を建立し、山門は棚倉城の南門を寄進移築したもので、唯一現存する棚倉城の建造物です。

15 玉室和尚の謫居跡

紫衣事件で棚倉藩に配流となった京都大徳寺の住職玉室宗珀が住まいとしていた庵があったといわれている場所に石碑が建てられています。

16 大部屋稲荷神社

天保年間(1831~1845)に二人の奥女中が主君の寵愛をめぐる争いとなり両者共に亡くなる事件が起き、その冥福を祈るためお稲荷様が建てられました。「大部屋」は二人が勤めていた屋敷の中の場所を指しています。

17 降福寺

臨済宗妙心寺派の寺院で、戊辰戦争の時、奥羽越前藩同盟軍の各藩隊長の会議場ともなりました。

18 蓮台寺(西迎院)

真言宗智山派で、寛正6年(1465)に建立されたと伝えられています。蓮台寺には、南北朝時代に造られたといわれる銅造地蔵菩薩立像が伝来し、遺されています。

19 東林寺

浄土宗の寺院で棚倉大火により本堂は焼失し、現在は鐘堂があり、中には焼け残った安政5年(1858)の銘と銘文のある半鐘が吊り下げられています。

20 積雲寺

曹洞宗の寺院で、田山花袋の「棚倉百勝詠歌集」に積雲寺暮鐘の歌が載っています。

